

日本語サロン研修会@福岡 特別編

日 時：9月10日（日）13:30～16:30（受付開始 13:00～）

会 場：博多バスターミナル9階 第3・4ホール
（福岡市博多区博多中央街2-1）

対 象：日本語教育に興味のある方
（地域支援者，日本語教師，養成講座受講生など）

参加費：2,000円（税込）

定 員：60名（先着順，定員になり次第締め切ります）

申込み：日本語サロン研修会@福岡（9/10），氏名，住所，
連絡先を下記宛にご連絡の上お申し込みください。

問合せ／申込み先：株式会社凡人社（担当：営業部坂井）

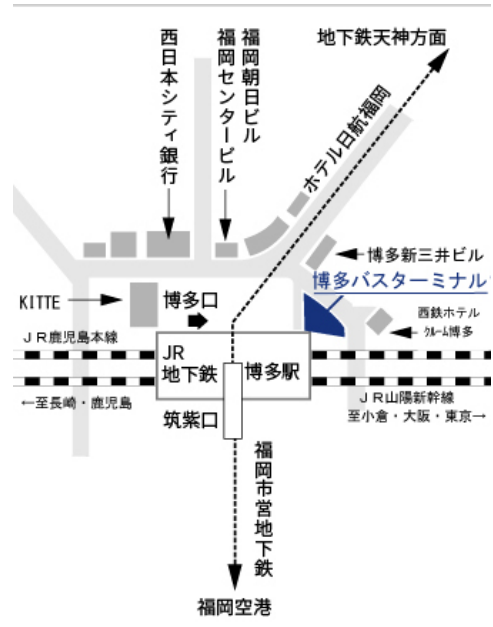
〒102-0093 千代田区平河町1-3-13

ヒューリック平河町ビル8階

[TEL:03-3239-8673](tel:03-3239-8673) FAX:03-6733-7887

E-mail: ksakai@bonjinsha.co.jp

主 催：凡人社



内容／スケジュール

13:30～14:50【ワークショップ すぐに役に立たないことを継続する日本語教師になろう】

奥田純子（コミュニケーション学院 学院長）

「会話，作文，読解，漢字の導入をどうしよう・・・」，さらに日本語能力試験対策，日本留学試験対策の試験対策，授業の準備に追われ，立ち止まる時間もないほど毎日忙しく過ごしている先生方は多いのではないのでしょうか。今回の研修ではそんな先生方に一度立ち止まり，見つめ直す，教師の心構えをお話します。

化石化する前に「気づき」10年後も自信を持って日本語教師を続けましょう。

15:00～16:10【研修会 日本語学校で始めるICT】

山本弘子（カイ日本語スクール 代表）

学生がみんなスマホを持ち歩く時代となりました。ICTの登場で生活が大きく変化し，学生たちもデジタルネイティブと言われる時代に変わりつつあります。カイでは2年前に全学生にiPadを配布し，教師も学生もタブレットを使った授業を始めました。導入後2年経った今，授業は予習を中心とし，応用練習に使う時間が増えたおかげでアクティブラーニングの質も上がっています。85%が非漢字圏出身者という現場で，今は必須のツールとなっている現在の状況を，導入の苦労話を交えてお話します。

16:10～16:30【質疑応答・まとめ】

モデレーター：溝部エリ子（北九州YMCA日本語教育アドバイザー）